豊橋市産業戦略プラン新旧比較

参考資料

第3次豊橋市産業戦略プラン【計画期間2022～2025】

【基本理念】　地域に価値を生むしごとづくり

基本方針	戦略	重点プロジェクト
＜１＞ 人材力の強化と 事業承継への支援	＜１＞ 人づくり戦略	＜１－１＞　人材の確保
		＜１－２＞　人材の育成
	＜２＞ 事業基盤強化戦略	＜２－１＞　産地競争力の強化
		＜２－２＞　中小企業の生産性向上と経営の安定化
		＜２－３＞　変化する商取引への対応
		＜２－４＞　脱炭素社会に向けた事業活動の促進
＜２＞ 新ビジネスの創出 と経営革新	＜３＞ イノベーション戦略	＜３－１＞スタートアップの促進と新ビジネスの創出
	＜４＞ アグリビジネス戦略	＜４－１＞　アグリビジネスの推進
＜３＞ 産業の魅力発信と 誘致・誘客	＜５＞ 産業集積戦略	＜５－１＞　農業生産基盤の強化
		＜５－２＞　企業誘致の推進
		＜５－３＞　三河港の機能強化
	＜６＞ プロモーション戦略	＜６－１＞　観光プロモーションの強化
		＜６－２＞　まちなかのにぎわい創出
		＜６－３＞　食と農のブランド構築

新型コロナウイルス感染症への対応の考え方	
フェーズ１（維持）	事業者の事業活動の維持を支援
フェーズ２（回復）	新型コロナで受けた影響からの立ち直りを支援
フェーズ３（成長）	アフターコロナを見据えた事業の強靭化を支援

第4次豊橋市産業戦略プラン【計画期間2026～2030】

【基本理念】　魅力にあふれ、発展し続ける地域産業づくり

基本方針	戦略
１　既存産業の維持・強化	１-① 経営基盤の強化 １-② 産業基盤の整備
２　新たな地域産業の創出	２-① 創業・イノベーション ２-② 新たな産業エリアの創出 ２-③ 活気を生み出す観光資源づくり
３　人材力の強化	３-① 人材の確保 ３-② 人材の育成
４　魅力発信・プロモーションの推進	４-① 事業活動・立地プロモーション ４-② 商品・サービスプロモーション ４-③ 誘客プロモーション

※第４次豊橋市産業戦略プランにおいては、制御や予測することのできない事案が数多く存在する社会経済環境を考慮して、基本方針と戦略のみとすることで、具体的な事業計画である重点プロジェクトに縛られない柔軟な対応を目指す。